

Mini me

2019 Summer



こども写真館
スタジオことり
studio kotori



特集

HOW TO LINK

-リンクコードのつくり方-

はじめまして スタジオことりです。

わたしたちは千葉市若葉区の小さな雑貨屋さんの2階に
隠れ家のようにあるフォトスタジオです。

Mini meは“家族で過ごすことがもっと楽しくなる”をコンセプトした情報誌。

ちょっとおしゃれでちょっと役立つ
写真館ならではの情報をお伝えしていきます。

HOW TO LINK

-リンクコーデのつくりかた-

普段は少しハードルが高いかも?なリンクコーデ。
でも写真に残すときには、ここぞとばかりに思いきって。
恥ずかしさの殻を破ってみんなで楽しんじゃいましょう。



色を合わせる

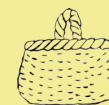
1番取り入れやすいのは、色をあ
わせる。リンクコーデ。
使う色は3色まで。心の中で「何
色の何?」と呟きながらアイテム
を選んでみて。
気がついたら素敵な3色コーデの
出来上がり。



素材を合わせる



素材感を意識するのもリンクコー
デの重要なポイント。
たとえば、ギャザーの寄り方が似
ている服や同じ皮素材のサンダル
など、形や素材を合わせることで
ぐっとリンク感が増してきます。
流行のアイテムを選べば、ママと
キッズでお店が違っても共通のもの
を見つけられそう。





Perfect!



ボーダー×黒×白 



Border

シンプルな柄と白と黒の無彩色なら、リンクコーデもスッキリまとまります。さらに、アクセントにビビッドな色をあわせてお揃いにすれば、単なる柄合わせからワンランクアップしたリンクコーデの完成です。

完全リンクコーデ

全身一緒の完全リンクコーデにチャレンジするなら、大人用も子供用も揃っているファストファッションブランドがおすすすめ。まずはママが自分の好きな服を選んで、家族はそれに合わせてもらうかたちにするとスムーズにコーディネートが完成しそう。服を完全リンクにするからこそ、あえて髪型は別々に。ママとパパとゼーんぶお揃いな姿に、子どもたちもテンションMAX♪ご機嫌に撮影できますよ。



BACK



ナチュラル
ツインテールで
ふんわり
ガーリー

SHIHOプロデュース

ざっくり

母と子のヘアカタログ



エアリーに
巻いて
こなれ
フェミニン

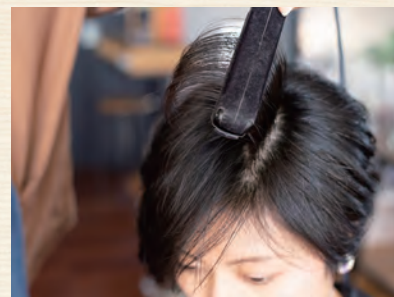
FRONT



1. 頭の真ん中で縦にジグザクにセンター分けをします。
2. 左右に分けた髪を耳の上で上下に分けます。
3. 上下で分けた髪を黒いゴムでくくり、くるりんぱ。
4. 下の髪も一緒にゴムでくくり、くるりんぱ。(くるりんぱが4つできます)
5. 反対側も同じように繰り返すと、立体的なツインテールができます。

point

結び目を押さえて、クルリンパを少しづつ引き出す、プロがほぐしたような仕上がりに！



1. 耳上で髪をブロックにわけ、ストレートアイロンでJの字を描くように手を動かします。
2. 髪の表面になるにつれてCの字を描くように手の動きを変えると、トップにボリュームが出ます。
3. ハードワックスをなじませ、スタイルに立体感を出します。

point

いつもの分け目よりたった1cmずらして分けることで輪郭がひし形に近づきます。

◆ 2019 Summer Information ◆

高品ヴィレッジに美容室がオープンします! | Open! /

2019年夏、高品ヴィレッジの雑貨屋さん Dily の2階、スタジオことりのお隣に美容室がオープンします。

1名様貸切のプライベート空間を大切にしたい美容室です。木の香りが心地よい落ち着いた大人の空間で、ゆったりリラックスしたひと時をお過ごしください。

Hair Salon



ことり:にわのわ(佐倉市)に参加しました



6月1日、2日に千葉県佐倉市「佐倉城址公園」で開催された「にわのわアート&クラフトフェア・チバ」で無料撮影会を開催しました。2日間で200人以上のご家族の笑顔を撮影させていただき、スタッフもとても幸せな気持ちになりました。

今回は2019年7月27日・28日(日)の千葉市若葉区のトミオマルシェに参加予定です。

Dily:雑貨ディスプレイが3Fスペースに移動しました



高品ヴィレッジでも人気の雑貨店「Dily」の雑貨コーナーが1Fから3Fに移動しました。まるで友達のお部屋に遊びに来たような雰囲気の中、ゆっくり雑貨を見ることができます。実は窓際のソファスペースはことりの撮影でもよく登場するフォトスポットでもあるんですよ。もちろんこれまで通りワークショップなどのイベントも開催可能です。お気軽にお問い合わせを。

Dily TEL:043-309-5979 OPEN:10:00~18:00(水曜定休)



日々、たくさん子どもたちと触れ合っていることりスタッフが、親子で楽しめるオススメの1冊をご紹介します。



1 バムとケロのさむいあさ

作・絵:島田ゆか 出版社:文溪堂

はなが凍りそうな火曜日の寒い朝、こんな日は池も凍っているはず。そこで見つけたのは、池と一緒に凍っているあひるのかいちゃん。

はじめまして!スタジオことりフォトグラファーの勝俣です。

犬と猫が大好きな3歳の息子がいます。最近は言葉の理解力もついてきて、少し長めのお話も一緒に楽しめるようになってきました!

さて、そんな私がおすすめするのが「バムとケロのさむい朝」。この本は、今年の冬にスタジオことりで開催した「くわのみ書房さんの絵本読み聞かせ会」で店主の那須さんにおすすめしてもらって出会いました。イラストの細かいところまで仕掛けがあり、「あ、こんなところでケロちゃんの顔になってる!」「こんなところにもいたの!？」と読むたびに発見があるので、何度読んでも飽きません。色使いもとても可愛くて、インテリアもファッションも実生活に取り入れたいほど素敵。それでいて、お話も共感できるところがいっぱい!どのキャラクターもお茶目で大好きです。

親子で虜になっているバムとケロの絵本シリーズ。繰り返し読みたくなる1冊、ぜひ手にとってみてください。

Mini me vol.1
2019.7.18



Hair&Make up : Shiho Shigeno

Photographer : Yoshiko Katsumata /
Satoko Hida

Location : tomio Takashina village /
こども写真館スタジオことり / 小さな雑貨店 Dily